

## 平成30年3月 市議会定例会

# 重点課題への取り組みを加速

## —平成30年度予算に関する議案を可決

平塚市議会は、平成30年2月22日から3月23日まで、30日間の会期で3月定例会を開催しました。今定例会では、市長提出議案として、30年度予算、条例の制定や一部改正、29年度補正予算、人事案件など39案件が提出され、審議の結果、全ての議案を原案どおり可決、承認、同意しました。

※議案と審議の結果は8面に掲載しています。



「八幡山公園の桜」  
《撮影 船盛トシ子さん／浅間町》

今定例会では、平成30年度の一般会計、特別会計、企業会計の予算を可決しました。

30年度の予算規模は、一般会計が810億円、特別会計が777億3880万円、企業会計が297億4600万円となり、総額では1884億8480万円となりました。これは前年度より153億9680万円、7.6%の減となっています。

30年度の予算編成に当たっては、「平塚市総合計画の推進」、「行財政改革計画への取組」、「民間活力の活用」、「公共施設等の総合管理」の四つを基本方針として定め、その編成が行われています。子育て世代への支援や社会的に厳しい状況にある人への配慮を行いながら、将来のまちづくりへ向けたインフラ整備にも注力しています。また、その一方で、将来世代への負担を考慮し、赤字地方債である臨時財政対策債の借入

## 平成29年度予算を補正 一般会計総額870億517万円に

一般会計では、収入及び事業費の確定による補正のほか、年度末に至って不足が見込まれる経費などの補正予算を可決しました。この結果、一般会計の予算総額は870億517万円となりました。

**一般会計補正予算の一部を紹介**

- 在宅障がい児者への給付費などの増加に伴う経費……………2億3454万円
- 障がい者福祉の就労継続支援などの利用者数増加に伴う経費……………3037万円
- 漁港施設の機能保全を図るための経費……………1300万円
- 中学校の外壁改修などの大規模な改修工事実施のための経費……………4億3763万円

額を抑制することにより、未来への投資と持続可能な市政運営を見据えた予算編成としています。

一般会計は、民間保育所に対する施設整備費助成や、障がい者住宅福祉サービスや児童発達支援をはじめとする扶助費の増などがあるものの、新庁舎建設の完了や昨年度計上した相模小学校用地取得のための経費分が減となったことなどから、全体では前年度より45億5千万円、5.3%の減となっています。

**◆市営住宅条例を改正**

今回の条例改正により、子育て世帯用の市営住宅の運用を開始します。

これは、低所得で住宅に困窮し、子供の養育のため

- 鈴木俊一氏(再任・榎木町)
- 目黒孝氏(出縄)
- 椎野令子氏(札幌町)
- 片山友美子氏(再任・南豊田)
- 嶋津隆子氏(再任・榎木町)
- 二見章氏(再任・西八幡二丁目)
- 奥山重子氏(岡崎)
- 「人権擁護委員」
- 「農業委員会委員」

**◆人事案件に同意**

農業委員会委員の任命と人権擁護委員の推薦について、各氏とも全員異議なく同意しました。

の負担が大きい世帯に対し、安心して子育てができる環境づくりを住宅面から支援するものです。また、若い子育て世代の入居を導くことで、高齢化が進む市営住宅コミュニティの活性化を図ります。

なお、このほかに用途廃止や公営住宅法の一部改正に伴い必要な改正を行っています。

主な内容	
代表質問・総括質問	2~6面
清風クラブ	2・4
数田俊樹 片倉章博 須藤量久 黒部栄三	
公明ひらつか	2・5
鈴木晴男 小笠原千恵美 秋澤雅久	
湘南フォーラム	3・5
内堀祐一 府川正明	
平塚自民クラブ	3・5
白井照人 金子修一	
日本共産党平塚市議会議員団	3・6
渡辺敏光 松本敏子	
無所属	6
柏木 徹 江口友子 府川 勝 端 文昭	
議案審議の結果	8面

## 平成30年度 当初予算 主な事業を紹介

《常任委員会での審査概要は7面に》

<p><b>地域経済の活性化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●担い手総合対策事業(1,295万円) ……新規就農者への支援の拡充など</li> <li>●中小企業経営支援事業(15億4,898万円) ……市内中小企業者の円滑な事業承継の支援や融資制度の拡充など</li> </ul>	<p><b>超高齢社会への対応</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●介護人材育成定着支援事業(140万円) ……介護人材などの確保・定着への取り組みを支援</li> <li>●健康増進事業(3億71万円) ……胃がん内視鏡検査、大腸がんの施設検診、口腔がん検診の実施など</li> </ul>
<p><b>子育て支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●民間保育所施設整備支援事業(9億2,552万円) ……民間保育所の施設整備などを支援</li> <li>●母子保健事業(1億9,682万円) ……子供を産み育てやすい環境づくりと切れ目のない支援、産後ケア事業の実施など</li> </ul>	<p><b>安心・安全なまちづくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●災害情報伝達事業(1億3,585万円) ……災害発生時の情報伝達手段としての防災ラジオの導入など</li> <li>●消防指令センター運営事業(4,987万円) ……多言語コールセンターサービスの導入など</li> </ul>

今定例会で提出された30年度予算に関する議案について、総合計画に掲げる四つの重点課題に関連する取り組みの中から、主な事業を紹介します。

# 代表質問



今定例会では、会派を代表する5人の議員が、平成30年度の施政方針や予算について「代表質問」を行いました。詳しい質問内容は、会議録をご覧ください。

★質問者の文責により質問と答弁の要旨を掲載しています。

## 3月 定例会概要

2/22~3/23・会期30日間

### 2月22日 本会議(第1日)

- 市長提出議案の上程
- 市長の施政方針、提案説明
- 市長提出議案7案件の表決

### 3月5日~3月8日 本会議(第2~5日)

- 代表質問、総括質問
- 市長提出議案(追加議案)の上程、提案説明

### 3月12日~15日 常任委員会

- 12日 総務経済常任委員会  
都市建設常任委員会
- 14日 環境厚生常任委員会  
教育民生常任委員会
- 15日 環境厚生常任委員会

### 3月23日 本会議(第6日)

- 市長提出議案の討論、表決
- 市長提出議案の上程、提案説明、表決

## 清風クラブ

### 市長に問う 予算編成及び施政方針

数田 俊樹 議員



**問** 平成30年度の予算編成で特に留意した点を伺う。  
**市長** 子育て世代や社会的に厳しい状況に置かれた人への支援に配慮し、ツインシティ整備や見附台周辺地区の整備など、将来のまちづくりにも見据えたインフラ整備にも注力した。また、将来世代の負担を考慮し、臨時財政対策債の大幅な発給抑制も行った。

**問** 財政調整基金の推移と今後の見解について伺う。  
**市長** 23年5月末では約53億2千万円であったが、28年度末には約73億1千万円となり約20億円を積み増し

した。今後は標準財政規模の1割程度を目安とした上で、歳入が上振れしたときなどには積み増しをする。また、災害時や景気の急激な後退などによる年度間の財源の不均衡の調整時には取り崩すなど、必要に応じて活用できるように積み立てていく。

**問** 人件費の増額について見解を伺う。  
**市長** 人件費の増額要因としては、退職者数の増加による退職手当の増額や人事院勧告によるもの、職員の年齢構成の変化による影響などが考えられる。適切な市民サービスを持続的に提供することに当たり、「民間でできることは、できるだけ民間に委ねる」ことを基本

とした。今後は標準財政規模の1割程度を目安とした上で、歳入が上振れしたときなどには積み増しをする。また、災害時や景気の急激な後退などによる年度間の財源の不均衡の調整時には取り崩すなど、必要に応じて活用できるように積み立てていく。

に、長期的に見た費用対効果や市民サービスへの影響なども視野に入れながら人件費の抑制に努めていく。  
**問** 財政力指数を県内自治体と比較しても着実に健全化に向かっていく。しかし、職員の数と配置について、シエイプアップするという視点ではまだ課題があると思うが、見解を伺う。  
**総務部長** 本市は事務の効率化やアウトソーシングへの取り組みを進めている。しかし、多様化する市民ニーズへの対応などから全体の業務量は増加し続けていると認識している。各所属へのヒアリングにより、業務の量や質を把握し、職員総数を管理することで対応していきたい。

**問** 29年の0歳児から4歳児の転入超過数は241人であり、県内において1位という結果であった。このタサイクル事業の実現に向けて取り組んでいくことで、各拠点間における回遊性が向上し、海岸エリアの更なる魅力の磨き上げにつながるものと考えている。

数字を確かなものとするためにも、徹底的な数値分析が必要である。なぜ選ばれたのか、選んでくれた人の声はどうかなど転入者アンケートを実施するべきであると思うが、見解を伺う。  
**企画政策部長** 本市を選んだ理由の把握は非常に重要である。市民意識調査でも、転入した人から拾い上げることができるのかという研究が必要である。どのよう今後の課題としたい。

**問** 相模線の平塚駅乗り入れについて見解を伺う。  
**市長** 今後も引き続き、関係市町及び平塚商工会議所をはじめとする関係団体と連携し、実現に向け関係機関に要望していく。

## 公明ひらつか

### SDGsの取組と教育環境の整備

鈴木 晴男 議員



## 本市の政策とSDGsについて

**問** 持続可能な開発目標であるSDGsの全庁的な執行と検証体制が必要であると考えているが、見解を伺う。  
**市長** 国は、全国の自治体でもSDGsの達成に向けた取り組みを推進することが重要であるとの認識を示した。本市の総合計画と17

の開発目標を比較すると、理念だけではなく達成に向けた取り組みも同じくしている。今後も総合計画の推進や行政評価を通じて、地方創生の実現、SDGsの達成に向けて取り組む。

**問** 民間で「フードバンク

の「フードバンク」が立ち上がり、食品ロスと貧困の問題に関する取り組みを展開しているが、庁内の連携と今後の取り組みを伺う。  
**市長** フードバンク活動には大きく食品の調達と提供がある。食品の提供について、生活困窮者や生活保護の相談に来た人などから食

性を取り、フードバンクにつないで食糧支援を行っている。今後は月1回程度、市役所でフードドライブを実施し、引き続き福祉相談などで必要としている人に食品が届くようフードバンクと連携して取り組んでいく。

品を聞き取り、フードバンクにつないで食糧支援を行っている。今後は月1回程度、市役所でフードドライブを実施し、引き続き福祉相談などで必要としている人に食品が届くようフードバンクと連携して取り組んでいく。

品を聞き取り、フードバンクにつないで食糧支援を行っている。今後は月1回程度、市役所でフードドライブを実施し、引き続き福祉相談などで必要としている人に食品が届くようフードバンクと連携して取り組んでいく。

品を聞き取り、フードバンクにつないで食糧支援を行っている。今後は月1回程度、市役所でフードドライブを実施し、引き続き福祉相談などで必要としている人に食品が届くようフードバンクと連携して取り組んでいく。

品を聞き取り、フードバンクにつないで食糧支援を行っている。今後は月1回程度、市役所でフードドライブを実施し、引き続き福祉相談などで必要としている人に食品が届くようフードバンクと連携して取り組んでいく。

## フードバンク活動に対する認識と今後の取り組み

品を聞き取り、フードバンクにつないで食糧支援を行っている。今後は月1回程度、市役所でフードドライブを実施し、引き続き福祉相談などで必要としている人に食品が届くようフードバンクと連携して取り組んでいく。

品を聞き取り、フードバンクにつないで食糧支援を行っている。今後は月1回程度、市役所でフードドライブを実施し、引き続き福祉相談などで必要としている人に食品が届くようフードバンクと連携して取り組んでいく。

品を聞き取り、フードバンクにつないで食糧支援を行っている。今後は月1回程度、市役所でフードドライブを実施し、引き続き福祉相談などで必要としている人に食品が届くようフードバンクと連携して取り組んでいく。

品を聞き取り、フードバンクにつないで食糧支援を行っている。今後は月1回程度、市役所でフードドライブを実施し、引き続き福祉相談などで必要としている人に食品が届くようフードバンクと連携して取り組んでいく。

品を聞き取り、フードバンクにつないで食糧支援を行っている。今後は月1回程度、市役所でフードドライブを実施し、引き続き福祉相談などで必要としている人に食品が届くようフードバンクと連携して取り組んでいく。

品を聞き取り、フードバンクにつないで食糧支援を行っている。今後は月1回程度、市役所でフードドライブを実施し、引き続き福祉相談などで必要としている人に食品が届くようフードバンクと連携して取り組んでいく。

品を聞き取り、フードバンクにつないで食糧支援を行っている。今後は月1回程度、市役所でフードドライブを実施し、引き続き福祉相談などで必要としている人に食品が届くようフードバンクと連携して取り組んでいく。

品を聞き取り、フードバンクにつないで食糧支援を行っている。今後は月1回程度、市役所でフードドライブを実施し、引き続き福祉相談などで必要としている人に食品が届くようフードバンクと連携して取り組んでいく。

## ツインシティ整備事業について

品を聞き取り、フードバンクにつないで食糧支援を行っている。今後は月1回程度、市役所でフードドライブを実施し、引き続き福祉相談などで必要としている人に食品が届くようフードバンクと連携して取り組んでいく。

## 海岸エリアの魅力アップ事業

品を聞き取り、フードバンクにつないで食糧支援を行っている。今後は月1回程度、市役所でフードドライブを実施し、引き続き福祉相談などで必要としている人に食品が届くようフードバンクと連携して取り組んでいく。

## 市民病院について

品を聞き取り、フードバンクにつないで食糧支援を行っている。今後は月1回程度、市役所でフードドライブを実施し、引き続き福祉相談などで必要としている人に食品が届くようフードバンクと連携して取り組んでいく。

## 奏プランを基本とした教育環境の整備

品を聞き取り、フードバンクにつないで食糧支援を行っている。今後は月1回程度、市役所でフードドライブを実施し、引き続き福祉相談などで必要としている人に食品が届くようフードバンクと連携して取り組んでいく。

## サッカー専用スタジアム

品を聞き取り、フードバンクにつないで食糧支援を行っている。今後は月1回程度、市役所でフードドライブを実施し、引き続き福祉相談などで必要としている人に食品が届くようフードバンクと連携して取り組んでいく。

## ルマーレから何か打診はあったのか。

品を聞き取り、フードバンクにつないで食糧支援を行っている。今後は月1回程度、市役所でフードドライブを実施し、引き続き福祉相談などで必要としている人に食品が届くようフードバンクと連携して取り組んでいく。

### 湘南フォーラム

内堀 祐一 議員

#### ひらつかネクストの実現に向けて

##### ■新庁舎が本格稼働

**問** 平成30年度の行財政改革への取り組みを伺う。

**市長** 民間活力の導入に向けた取り組みと、債権徴収を強化するなど歳入確保に向けた取り組みを進める。

**問** 庁舎建設が終了し、市民サービスは向上したか。

**市長** 分庁舎などに分かれていた行政機能を集約し、各課の連携を強化した。市民利用の多い窓口部門を1階、2階に配置し、届け出や手続きが効率化できた。

**問** 30年3月導入の公開型地理情報システムの概要と期待される効果を伺う。

**市長** 地図と関連する地理



情報を視覚的に公開することで、子育てマップや各種規制図、下水道台帳図、道路台帳などの情報をパソコンやスマートフォンでいつでも入手できる。期待される効果としては、電話や来庁による問い合わせが減少する。その時間を他の業務

に振り向けられるなど、事務の効率化や住民サービス向上につながる。また、紙情報の削減もできる。

**問** 30年4月期組織改正で期待される効果を伺う。

**市長** 消防庁舎耐震化整備や教育施設整備の円滑な実施、環境行政の的確な推進をすることで、効果的・効率的な行政運営ができる。

**問** 1か所の窓口で来庁者の課題を解決できるような体制をとれないか。

**総務部長** 来庁者の事情は

さまざまであり、最初の段階でしっかり聞き取り、複数の部署に回ってもらうことがないようにしたい。新庁舎完成を契機により良い市民サービスに努めたい。

**問** AIの導入について本市の状況を伺う。

**企画政策部長** 全国で実証実験などが行われている。実験の成果などを確認し、活用できるか研究したい。

と、出生数を増やす施策や環境、若い人への就労支援も必要である。また晩婚化による高齢出産の傾向がある中、医療のサポートが重要となるが見解を伺う。

**問** 産み育てる環境整備

**問** 本市の人口増を考えると、出生数を増やす施策や環境、若い人への就労支援も必要である。また晩婚化による高齢出産の傾向がある中、医療のサポートが重要となるが見解を伺う。

**病院事業管理者** 高齢出産は確かに増えている。当院は地域で唯一の小児周産期の二次救急に関する医療機関であり、小児周産期センターを持っているので、責任を持って対応していく。

**問** 定住促進について、3世代同居を重視した取り組み

みを検討できないか。

**秘書広報担当部長** 子育て支援や教育、安定した雇用や質の高い住まい、交通利便性やまちのにぎわいなど各分野の施策を見直し、効果的に情報発信したい。

**問** 待機児童を本年ゼロにすることは可能か。

**市長** 施設整備と保育士確保が必要である。保育ニーズが増加傾向で、現在の施設整備が直ちに通年待機児童ゼロへつながることは難しいが、一人でも多く入所

できるよう努めていく。

**問** 新たに実施する産後ケア事業の概要を伺う。

**市長** 産後の女性の孤立を防ぐ産後ケアサービスと産後うつ予防などを目的とする産後メンタルヘルス相談を実施する。

**問** イクボス宣言企業の登録状況と登録することによるメリットは何か。

**市長** 14社の登録がある。企業のイメージアップに加え市の入札における受注機会の優位性がある。

### 日本共産党平塚市議会議員団

渡辺 敏光 議員

#### 市民だれもが安心にくらせる市政を

**問** 平成30年度予算の特徴を伺う。

**市長** 将来のまちづくりを見据え、ツインシティや見附周辺地区のインフラ整備に注力した。また、臨時財政対策債の借入額を削減し、持続可能な市政運営を



見据えた予算編成とした。

**問** 30年度予算は前年度より45億5千万円の減で、臨時財政対策債も抑えたということであった。臨時財政対策債は地方交付税と同じ性格のものと思うが、大きな事業が減った分、臨時財政

策策債を使い施策の充実ができたのではないかと。市長 臨時財政対策債は赤字地方債である。このような財源に頼らずに進めることが、健全な自治体としての考え方であると思う。

**問** 施政方針では、市税な

どの徴収体制を強化するため、人員を拡充するなど、収納率向上に向けて取り組みとしている。固定資産税などの収納率は100%に近い。国民健康保険では約4万世帯のうち13%が滞納世帯であり、高齢者や自営業者、低所得者が多く加入する。徴収体制の強化をどのように考えているのか。

**市長** 納付可能な状況でも納付のない人にはき然として

た対応で滞納整理を進めていく。一方で生活の困窮や多重債務など、さまざまな事情や悩みを抱えている人には、きめ細かく対応し、徴収体制を強化していく。

**問** 税を納めること、徴収することは当然のことである。それを施政方針で強化していくと市民に示す必要はない。徴収体制の強化の目的は自主財源の確保というが、本市は他自治体と比

較しても自主財源比率が高い。この5、6年でも63から64%であるが、どこまで上げようとしているのか。

**企画政策部長** 本市は扶助費などの義務的経費が増加する一方で、税収が横ばいである。地域経済活性化など、新たな事業への予算配分が難しい状況のため、自主財源の確保に努めたい。

**問** 行政改革の目的は、よりの質の高い行政サービスを

より低いコストで提供することである。これまで民間委託が禁止されていた自治体の窓口業務は、委託できる範囲が広がっているが、実施した自治体では、偽装請負の問題も発覚している。本市の市民課窓口業務の民間委託の内容を伺う。

**市長** 各種証明書の発行や個人番号カードの交付、郵送での証明書発行に関する業務である。市民の待ち時

間短縮などを目指す。

**問** 自治体の窓口業務民営化の問題点は個人情報情報の漏えいである。また、委託できる内容が限られていて、何かあれば市職員が対応しなければならない。効率的で質の高いサービスが提供できるか疑問であるが、どう考えているのか。

**市民部長** 今後は市の職員の対応が必要な人へのきめ細やかな対応ができる。

**問** 旧議事堂である崇善公民館は戦後復興の生き証人である。どう取り扱うか。

**都市整備部長** 解体して記録保存するが、後世に伝わるような方法を議論する。

### 平塚自民クラブ

白井 照人 議員

#### 本市の魅力に磨きをかけよ

##### ■市税に対する市長の考えは

**問** 歳入の柱である市税の見直しを誤れば財政状況に影響を与える。将来の市税収入に対する認識を伺う。

**市長** 市税収入は歳入の根幹で、健全な財政運営のた



めには、その確保が重要である。さまざまな施策を加速させ行政運営を持続可能なものとしていく。

**問** 平成30年度の一般会計予算をどう編成したか。

**市長** 子育て世代への支援や社会的に厳しい状況にある人への配慮を行い、将来

のまちづくりを見据えたインフラ整備にも注力した。また、将来世代の負担を軽減するため臨時財政対策債の借入額抑制などを行った。

**問** 市民病院の経営の計画で、今後企業債などの償還は一般会計に影響があるのではないか。

市民病院事務局 市民病院将来構想と差異が出てきているが、着実に進めていき償還計画を実現する。

##### ■ツインシティの進捗状況

**問** 新しい公共交通導入の取り組み内容を伺う。

**市長** 公共交通優先信号やバス専用・優先レーンなどを備え、定時性、速達性に優れた高頻度で運行する路線バスシステムを整備する。

##### ■海岸エリア魅力アップチャレンジ

**問** 五つのゾーンに共通した思想について伺う。

**市長** 「安心・安全で楽し

##### ■通級指導教室の拡充計画

**問** 西部地域に通級指導教

##### ■見附台周辺地区整備事業

**問** 事業者から意見や提案を求めた結果を伺う。

**都市整備部長** 8事業者から提案を受け、事業手法の検証やスケジュールの妥当性などを確認できた。

##### ■写真募集

議会だよりの1面に掲載する写真を募集しています。詳しくは議会局までご連絡ください。

# 総括質問

今定例会では、12人の議員が議案や市政を問う「総括質問」を行いました。詳しい質問内容は、会議録をご覧ください。

★質問者の文責により質問と答弁の要旨を掲載しています。

議長ダイアリー

平塚市議会議員 山原 栄一

議長の出席した主な会議などをお知らせします。(2月~4月)

- 2月1日 湘南地方市議会議長会
- 2月2日 全国市議会議長会地方財政委員会
- 2月8日 都市行政問題研究会総会
- 3月22日 平塚商工会議所通常議員総会
- 3月25日 ひらつか市民スポーツフェスティバル開会式
- 4月23日 神奈川県市議会議長会定例会
- 4月24日 関東市議会議長会定期総会

## 清風クラブ



夢ある未来平塚を創る

片倉 章博 議員

### 海岸エリア魅力アップチャレンジ

問 龍城ヶ丘ゾーン公園整備事業の民間事業者の公募や選定、津波避難施設設置に向けた設計業務のスケジュールについて伺う。

企画政策部長 夏頃に公募し、外部識者による選定委員会の審議を経て事業者を選定し、平成30年度中に基本協定などの締結をする。

津波避難施設は、30年度に詳細設計、事業費の算出を行い、31年度の工事発注のための準備を進めていく。

問 ビーチパークのパーベキュー場設置の検討状況について伺う。

企画政策部長 ビーチパーク利用者に配慮した煙や臭いの対策など、課題解決に向けて検討している。

問 浜の活力再生プランを

活用した新港背後地における多目的広場などの施設検討の内容を伺う。

企画政策部長 観光やレジャーの交流拠点としても位置付け、「ひらつか海岸エリア魅力アップチャレンジ」を推進し、漁業協同組合などと協議し、国の交付金を活用した多目的広場やトイレの規模や配置場所などの検討を進めていく。

問 新港アクセス道路の位置付けは重要である。国への働き掛けについて伺う。

都市整備部長 新港の背後地活性化には、高浜台交差点から直接アクセスできる道路が必要である。早期に整備ができるよう検討していきたい。

### 「湘南バンクメイ」インスタンドの活用

問 湘南ベルマーレのJ2



議長の出席した主な会議などをお知らせします。(2月~4月)

- 2月1日 湘南地方市議会議長会
- 2月2日 全国市議会議長会地方財政委員会
- 2月8日 都市行政問題研究会総会
- 3月22日 平塚商工会議所通常議員総会
- 3月25日 ひらつか市民スポーツフェスティバル開会式
- 4月23日 神奈川県市議会議長会定例会
- 4月24日 関東市議会議長会定期総会

### がんばる事業者への支援

などへの貸し出しについてどう考えているか。

公営事業部長 競輪を開催しない日にイベントなどで利用してもらうことを想定している。

問 本市の入札制度について29年3月議会での質問から変更した点を伺う。

副市長 総合評価方式のガイドラインを改正し、イク

### 地域医療福祉拠点整備モデル(高村地区)

須藤 量久 議員

問 高村地区で取り進む整備事業のスケジュール、地区への周知・情報発信について伺う。

福祉部長 UR都市機構との連携協定締結後、庁内での協議を立ち上げ検討してきた。平成30年4月以降の早い時期に地元自治会など地域の意見を聞き、できる限り検討内容に反映し、年内には本市としての要望など

をまとめる。UR都市機構では、32年度に事業者の公募を行い、33年度から34年度にかけて医療福祉拠点の整備を行う予定である。また、自治会役員会への出席や説明会の開催などで周知していると聞いている。

問 計画づくりにおいては地域の実情を熟知している地元自治会、福祉活動団体や福祉施設などの参画が必

要ではないか。

問 子育て世帯が住む団地としての再生も検討すべきと考えるが、見解を伺う。

福祉部長 現在この地域に

### 金目地区の人口増対応について

黒部 栄三 議員

問 金目地区に新たに子どもの広場を設置するが、どのような計画か。

健康・こども部長 つどいの広場は、子育てに関する相談や育児情報の提供をするなど親子が気軽に集う場所として市内に4か所開設している。おおむね3歳未満の子供とその保護者を対象とするため、市内での低年齢児の保育実績などを考慮して事業者を募り、平成30年度中の開設を目指す。

問 地元では一日も早い開設を望んでいるがどうか。

健康・こども部長 30年度中に募集を行い、できるだけ早い開設を目指す。

問 金目保育園への入所希望者が増加しているが、対策を考えているのか。

健康・こども部長 保育士を確保し、施設についても

分園や小規模保育などを整備していきたい。一人でも多くの子供が入所できるよう努力していく。

問 みずほ小学校の児童数の推移の見通しを伺う。

健康・こども部長 30年4月の児童数は、29年度から62人増加となり、546人と見込んでいる。今後とも程度の増加が数年続くと思

うが、その後減少に転じる

と考えている。

問 30年4月から新しく6教室の供用を開始するが、まだ不足している。今後の対応を伺う。

学校教育部長 児童数などが確定後、次の対策をスピード感をもって進める。

問 人口増加に対応した公共交通の充実について、地元住民の声を吸い上げながら検討すべきではないか。

のみならず、他の日常生活に着目し、できるだけ暮らしやすいまちを形成することは、非常に重要な観点であると考えている。このことから、地域のさまざまな人から意見を聞き、よりよいまちづくりができるよう検討していく。

▼このほかの質問 認知症総合施策の推進 シティプロモーションの推進(来街促進から定住促進 平塚の魅力発信(湘南平 囲碁のまちひらつか) 農業施策

交通政策担当部長 今後公表する地域公共交通導入の考え方を示しながら、地域とともに具体的に検討していきたい。

問 金目地区の人口が増加し、公民館や図書館、高齢者施設などのニーズも高くなる。複合施設などをつくる考えはあるか。

企画政策部長 公共施設等総合管理計画に施設の質的向上、新たな施設建設の抑制、床面積の総量縮減の三つの原則がある。これらの原則を確認しながら公共施設の再編を進める過程で検討していきたい。

▼このほかの質問 子ども自立生活支援センター「きらり」 中学校の部活動道路関係のワンストップ窓口 夜間の津波避難ビルへの避難 学校司書の充実

清風クラブ 所属議員

佐藤 貴子 議員

野崎 審也 議員

諸伏 清児 議員

坂間 正昭 議員

公明ひらつか



安心して子育てができる 環境の整備

小笠原 千恵美 議員

問 産後ケア事業の取り組みについて伺う。

健康・こども部長 生後4か月頃までの乳児をもつ初産婦を対象に、月2回程度産後デイサービスを実施する。保健師や助産師、管理栄養士などによる支援の充実を図りたい。

問 小規模保育事業における待機児童解消に向けてのメリットは何か。

健康・こども部長 空き店舗など既存施設を改修することで、整備期間を短くできると考えている。

問 新たな保育士確保策の取り組みについて伺う。

健康・こども部長 本市への転入を条件としない就労支援交付金と市内民間保育所などが実施する有償のインターンシップ事業への一部経費の補助を始める。

請願・陳情を市議会へ

皆さんの意見や要望を議会に伝え、市政に反映させる方法として請願と陳情があります。

請願は、紹介議員を必要とし、提出後は所管の常任委員会などへ付託し、審査します。その後、委員会審査の結果を本会議に報告し、議会としての採択、不採択などを決定します。

陳情は、請願と同じような性格のものですが、紹介議員を必要としないという違いがあります。提出後は議会運営委員会でその取り扱いについて協議します。



問 保育士が働きやすい労働環境整備の見解を伺う。

健康・こども部長 環境の整備は必要で、本市では補助金により1歳児クラスの保育士と児童の割合を1対6から1対4にし、児童の処遇改善と保育業務の負担軽減を支援している。

問 子供の貧困の連鎖を断つ対策として、高校進学後の退学防止の方策を伺う。

福祉部長 学習等支援相談員を設け、高校生やその保護者への支援をしていく。

問 子供の貧困の連鎖を断つ対策として、高校進学後の退学防止の方策を伺う。

福祉部長 学習等支援相談員を設け、高校生やその保護者への支援をしていく。

問 子供の貧困の連鎖を断つ対策として、高校進学後の退学防止の方策を伺う。

福祉部長 学習等支援相談員を設け、高校生やその保護者への支援をしていく。



国民皆保険の堅持を

秋澤 雅久 議員

問 今回の国民健康保険税条例の改正で、平成30年度から始まる新しい国民健康保険制度に向けて税率や賦課割合を決定するが、被保険者への影響を伺う。

健康・こども部長 応能割の割合を高くすることで高所得世帯の負担が高くなり、軽減を受けるような比較的所得の低い世帯の負担

問 30年度から小児医療費助成に係る保険給付費の減額調整が一部廃止され、国で地方の負担軽減のための予算が計上された。このことで余剰が出るが、当初予算にどう反映したか。

健康・こども部長 余剰として出る負担軽減分は、少子化対策や子育て支援策への活用を図っている。

問 国民健康保険税の収納率向上のため、保険税を支払える人と支払えない人を見極める財産調査をする。そのための職員の質と量を確保すべきではないか。

市長 市税だけでなく、保険税にも人員を配置し、状況に応じて対応していく。職員のスキルアップなどを行ってきたが、さらに実務経験のある任期付職員を配置するなどして体制を強化していきたい。

湘南フォーラム



高齢者福祉について

府川 正明 議員

問 地域包括支援センターの現状と課題、今後のフォロー体制を伺う。

福祉部長 地域包括支援センターを平成29年4月に3か所開設し、合計13か所に増設した。センターに寄せられる相談内容は多岐にわたり、今後さらに高齢者が増えていくことを考慮すると、職員の負担増が課題となってくる。多種多様な相談や困難ケースへの対応などについて、研修や指導、助言を行い、職員の負担軽減に努めていく。

問 在宅介護を含めた介護の在り方を伺う。

福祉部長 団塊の世代が75歳以上となる2025年以降は、医療と介護の需要がさらに増加することが見込まれる。今後、在宅介護が増加すると想定され、いかに介護する人を支援していくかが重要である。在宅介護を支えるためには、医療や介護関係の多職種が連携しチームとして対応する体制をつくることで、利用者や家族が安心してサービスを受けられ、介護負担の軽減につながるかと考える。

問 防犯門扉の設置は

市長 地区に住んでいる人が急務である。千石河岸の通称めがね橋付近に、防犯門扉を設置すべきではないか。

副市長 29年3月に作成した津波ハザードマップは、最新の科学的知見に基づき、想定外をなくす考えの下に見直したものであり、通称めがね橋付近は浸水区域に含めていない。防犯門扉の設置は考えていないが、浸水を注意喚起する区域と位置付けており、土のうや止水板の設置などについて自治会の意見を聞きながら検討していく。

問 大浜地区の安全を早く確保していかねばいけないと思うが、市長の見解を伺う。

市長 地区に住んでいる人が急務である。千石河岸の通称めがね橋付近に、防犯門扉を設置すべきではないか。

副市長 29年3月に作成した津波ハザードマップは、最新の科学的知見に基づき、想定外をなくす考えの下に見直したものであり、通称めがね橋付近は浸水区域に含めていない。防犯門扉の設置は考えていないが、浸水を注意喚起する区域と位置付けており、土のうや止水板の設置などについて自治会の意見を聞きながら検討していく。

副市長 29年3月に作成した津波ハザードマップは、最新の科学的知見に基づき、想定外をなくす考えの下に見直したものであり、通称めがね橋付近は浸水区域に含めていない。防犯門扉の設置は考えていないが、浸水を注意喚起する区域と位置付けており、土のうや止水板の設置などについて自治会の意見を聞きながら検討していく。

平塚自民クラブ



平塚市民のための市役所改革

金子 修一 議員

問 平成29年度予算で相模小学校移転に20億1406万円計上したが実行していない。29年3月議会で地主の承諾が取れていないので実行は難しいと質問した。実行不能の原因は何か。

学校教育部長 土地区画整理事業の進捗状況から29年

問 29年3月議会で事業実施が難しいと質問したが、予算を付けた責任をどう感じているのか。

学校教育部長 土地区画整理組合の計画に基づき、庁内の協議で判断した。心配や迷惑をかけたことについては、大変申し訳なく思っている。

問 教育の主体は生徒であり、教職員の質の向上は重要である。30年度予算に視察経費をいくら計上したのか。

教育指導担当部長 市外視

公明ひらつか 所属議員 伊東 尚美 議員 永田 美典 議員

相模小学校移転 遅延理由

防犯門扉の設置は

湘南フォーラム 所属議員 小泉 春雄 議員 出村 光 議員

平塚自民クラブ 所属議員 吉野 和美 議員

市議会ホームページ

市議会のホームページでは、会議日程、本会議の生中継と録画中継、会議録の検索、議会だよりのバックナンバー、声の議会だよりを掲載しています。

市議会ホームページでは、会議日程、本会議の生中継と録画中継、会議録の検索、議会だよりのバックナンバー、声の議会だよりを掲載しています。

日本共産党平塚市議会議員団



安心して子育てできるために  
松本 敏子 議員

保育の質の確保

問 今後整備される小規模保育施設の安全性を伺う。  
健康・子ども部長 小規模保育施設の認可や監査は市が行う。保育室の面積や保育士配置数などは認可保育所と同等の基準であり、安

全性が劣るものではない。  
問 3歳以後の受け入れはどのようにしていくのか。  
健康・子ども部長 小規模保育施設は2歳までであり連携の施設を検討する。

就学援助制度

問 国は生活保護基準を引

き下げようとしているが、就学援助への影響を伺う。  
健康・子ども部長 国や近隣市町の動向を注視し、真に必要な人のためになるよう制度を運用していく。

問 小学校入学前の入学準備金支給の方向性を伺う。  
健康・子ども部長 現在、課題を整理している。平成30年度の実施に向け進めていきたい。

問 就学援助には給食費も

含まれる。本市は中学校給食がないため必要保護の家庭に給食費の支給がなく制度に差が生じている。早急に解決すべきではないか。  
学校教育部長 見逃すことができない部分であり、その視点も踏まえて中学校給食の在り方を検討する。



日本共産党平塚市議会議員団 所属 議員  
高山 和義 議員

無所属



市有地の賃料も払わない、利権も離さないOB天下り団体  
柏木 徹 議員

問 スポーツ課が管理するパークゴルフ場を除く施設の自動販売機の設置者は平塚市まちづくり財団で、年1回の業者との契約を代行するだけで多額の手数料収入をあげていた。スポーツ課はこの旧弊を断ち切り、

自動販売機手数料の適正化を実現した。まちづくり財団は総合公園の自動販売機の設置者として、平成28年度に1066万円の手数料収入をあげている。業者との契約を代行するだけで約

1千万円。とてもおいしい仕事である。開園以来四半世紀以上、前身の公社の時代からまちづくり財団がしがみついた離さない既得権である。スポーツ課は直接契約を実現したが、総合公園課にはできないのか。  
都市整備部長 契約のことだけであれば確かにできると思うが、現在の形態が望

ましいという判断をした。問 総合公園の自動販売機の手数料収入が2360万円拡大する可能性がある。2360万円あれば、毎年一棟のトイレの全面改修が可能である。公園利用者から得た収入を、利用者の利便性向上を用途とする特定財源化することは、法律上、また制度上可能であるか。  
企画政策部長 制度上は可能である。



「平塚市民病院の夜間保育」は市民に開放すべき  
府川 勝 議員

問 平塚市民病院の夜間保育を一般市民に開放すべきである。院内保育所「ふたば」では、市民病院に勤務する医療職員の子どもを対象に週2日、翌日の朝まで保育を行っている。職員は専任8人、兼任3人の11人が保育士資格者として勤務している。市民病院敷地内の東側にあるこの建物は、2階

建て延べ床面積429・3平方メートルである。そのうち保育所として使用している1階部分は、延べ床面積214・65平方メートルである。2階建て全館を使用すれば、規模にしても

職員の数にしても、夜間保育をはじめ児童を保育できる十分な余力があると考えられるが、見解を伺う。  
市民病院事務局長 近年、全国的に保育士の確保が課題となっており、特に夜間保育に従事できる保育士を確保することは非常に困難で、これは保育単価の上昇につながり、病院経営を圧

迫する。また、市民病院が保育所を運営する場合、国などからの補助が期待できないことから、一般利用者の保育料は高額になってしまふ。院内保育所は職員確保策として事業を実施しているものである。今後この事業を安定して継続するため、市民には開放できない。  
問 有料化後の4駐車場の利用台数、売上収入、本市の収入はいくらか。  
企画政策部長 平成30年1月の利用台数は3万1395台、売上金額は約274万円である。本市の収入は27万円となる。



2億3千万円かけてプラクルを分別し燃やすのはやめよう  
江口 友子 議員

議場見学にどうぞ  
本会議場などの議会施設を見学してみませんか。議会開催期間などを除く開庁日に見学できます。なお、見学には事前に議会局へのお申し込みが必要です。

問 プラスチック製容器包装(プラクル)を可燃ごみと一緒に収集して市の焼却施設で燃やし、焼却熱を電力に生かす提案をした。平成28年度に焼却施設へ運ばれたごみの24%がプラスチック類であり、プラクル

約3千トンと一緒に燃やしても、プラスチック類の割合が約3%増えるだけである。発熱量は大きく変化せず、焼却炉が停止することはないのではないか。  
環境部長 設計上の発熱量を超えるると安定した運転の

継続が難しい。方針を変えるには検証が必要となる。  
問 ごみ処理事業でプラクルに係る費用はいくらか。  
環境部長 28年度は、約2億2700万円である。  
問 実績値から判断すれば設計上の発熱量を超えない。プラクルの多くが工場などで原料として燃やされる。リサイクルして支払われる国の外郭団体の拠出金

は、30年度は約28万円だけであるが、見解を伺う。  
環境部長 持続可能な社会を目指すため、現段階では今の方式が良いと考える。  
企画政策部長 駐車場利用者へ義務を課し、又は権利を制限すべき公共サービスであるとの認識はない。  
問 行政財産の使用を許可したタイムズ24(株)に6億円値引きする理由を問う。  
企画政策部長 行政財産の

目的外使用にかかる使用料に関する条例第2条で算定される使用料を求めるとは適切でなく、第5条の「特別の事情」に該当し、減免が必要であると認識する。  
問 市長特権を使って特別扱いをした理由は何か。  
企画政策部長 民営の行政サービスができ、「特別の事情」に該当するとの市長判断があった。

問 売上金額の90%は業者の収入となる。総合公園駐車場の売上金額の3%が本市の収入で、97%が業者の収入となる。駐車場有料化は誰のためか。  
企画政策部長 市民のため



分別されたプラスチック類は溶鉱炉などで燃やしている。汚れ、きれいなものも燃やしている。

インターネット中継

本会議の質問と答弁の様子は、インターネットで生中継と録画中継を行っています。各議員の質問内容を詳しく知りたい方は市議会ホームページからアクセスしてください。議員、会派、ことばなどを検索して映像を選べます。

録画中継は発言日のおおむね1週間後から、会議録をホームページに掲載するまでの間、ご覧いただけます。



声や点字の議会だより

目の不自由な方に市議会の活動状況をお伝えするため、議会だよりの内容を音声化した「声の議会だより」を発行しています。また、点字版も発行しています。

ご希望の方は議会局までご連絡ください。

問い合わせ  
議会局 ☎21-8791



# 常任委員会の審査概要

本市議会では、四つの常任委員会を設置しています。今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して詳細な審査を行いました。各委員会の質疑を紹介します。

## 総務経済常任委員会

議案11案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

### ◆平成30年度一般会計予算

総務費の障がい者ワークステーション事業について、「夢のタネ」を26年度に開設した。来年度は障がい者スタッフ2人、ジョブコーチ1人を増やす。これまでの実績を伺う。

9人の障がい者スタッフを雇用し、そのうち4人が一般就労などをしたことが3年間の成果である。

ふるさと寄附金事業について、29年度の寄附金額と件数を伺う。

30年2月末まで、2050万余円、約1100件の寄附があった。

予定額より低くなっているが、市外の人へのPRが少ないのではないかと懸念されている。



ふるさと寄附金事業で用意しているお礼の品の様子

29年度は、新聞の折り込み広告なども行った。今後も積極的にPRしていきたい。

庁用車両管理事業で、ドライブレコーダーの設置を推進する。庁用車が約300台あるが、現在の状況と設置予定数を伺う。

現在110台に設置している。公道を走らない車までの実績を伺う。

リニア2号線と公共施設との事前キャンプや交流を進めるため、総合的なアドバイスを委託する。

農林水産業費の担い手総合対策事業で、農業の新たな担い手をどのように導入させていくのか。

## 都市建設常任委員会

議案7案件のうち1案件は原案どおり承認すべきもの、6案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

議案7案件のうち1案件は管理基準を作ることが盛り込まれており、設置する自治体に話をしている。

災害情報伝達事業では、防災ラジオを整備し配布する。何台分を予算計上しているのか。

1600台である。600台は自治会などへ無償配布し、1千台は希望する市民へ有償配布する。

土木費の幹線道路整備事業について、中央地下道の改修に関する予算を計上していない理由を伺う。

中央地下道のある海岸南中線は、道路活用計画で

や廃車を予定する車などがあり、30年度は130台の設置を予定している。

オリンピック事前キャンプ誘致等推進事業で計上した委託料の内容を伺う。

リニア2号線と公共施設との事前キャンプや交流を進めるため、総合的なアドバイスを委託する。

農林水産業費の担い手総合対策事業で、農業の新たな担い手をどのように導入させていくのか。

「変化に対応したネットワークの形成」の対象路線に位置付けている。30年度は関係事業と調整し、その後改修に向けた詳細設計又は調査を行っていききたい。

景観形成推進事業では平塚駅から総合公園の間に公共サインを整備するが、どこに設けるのか。

案内サインは総合公園の南東角に1か所、誘導サインは経路上に4か所程度設置していきたい。

公園整備事業の龍城ヶ丘ゾーンにおける公園施設整備について、これまで概算事業費の議論をしていないが、どう考えているのか。

現在、モデルプランを作成中で、概算事業費を算出しているところである。

下水道管を計画的に更生して、長寿命化させることの見解を伺う。

ストックマネジメント計画を策定し、持続可能な下水道機能の確保と健全な経営に努めていきたい。

中央地下道のある海岸南中線は、道路活用計画で



平塚駅北口の案内サイン

## 環境厚生常任委員会

議案12案件は全て原案どおり可決すべきもの、請願2件はいずれも継続審査とすべきものと決定しました。

数約6万4500人で、地区別の割合は大神・吉原地区が25・6%、田村地区が21・9%、その他の地区が52・5%である。

介護老人福祉施設整備費等助成事業は大幅な減額である。特別養護老人ホームの待機者が29年10月1日現在で418人いるが、どう考えているのか。

高齢者福祉計画（介護保険事業計画）に沿って整備を進めている。29年度は2施設を設置し、最大で2

00床が確保できるため、待機者数も減ると考えている。30年度、設置する場合には公募を行い、31年度、32年度で整備をする。

民間保育所施設整備支援事業では、民間保育所の施設整備などの経費の一部を助成する。30年度はどこが整備されるのか。

29年度から実施している高村保育園と民営化する花水台保育園で施設整備が行われる。また、小規模保育施設や分園の整備を公募する予定である。

衛生費の健康増進事業で、がん検診について新たな



余熱利用施設 (リフレッシュプラザ平塚)

## 教育民生常任委員会

議案3案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

改正で個人識別符号と要配慮個人情報定義されるが、その意義を伺う。

情報通信技術の発達により、個人の行動や状態などに係る情報を分析することで国民へのサービスの向上が図られている。情報の利活用と保護の強化のため新たに定義された。

衛生費の聖苑管理運営事業で予算が約6700万円増加する理由を伺う。

聖苑の安定的な運営を維持するため、計画に基づいた必要な設備の修繕などを行う予算を計上した。

29年度から実施している高村保育園と民営化する花水台保育園で施設整備が行われる。また、小規模保育施設や分園の整備を公募する予定である。

衛生費の健康増進事業で、がん検診について新たな

00床が確保できるため、待機者数も減ると考えている。30年度、設置する場合には公募を行い、31年度、32年度で整備をする。

民間保育所施設整備支援事業では、民間保育所の施設整備などの経費の一部を助成する。30年度はどこが整備されるのか。

29年度から実施している高村保育園と民営化する花水台保育園で施設整備が行われる。また、小規模保育施設や分園の整備を公募する予定である。

衛生費の健康増進事業で、がん検診について新たな

00床が確保できるため、待機者数も減ると考えている。30年度、設置する場合には公募を行い、31年度、32年度で整備をする。

民間保育所施設整備支援事業では、民間保育所の施設整備などの経費の一部を助成する。30年度はどこが整備されるのか。

29年度から実施している高村保育園と民営化する花水台保育園で施設整備が行われる。また、小規模保育施設や分園の整備を公募する予定である。

衛生費の健康増進事業で、がん検診について新たな

00床が確保できるため、待機者数も減ると考えている。30年度、設置する場合には公募を行い、31年度、32年度で整備をする。

民間保育所施設整備支援事業では、民間保育所の施設整備などの経費の一部を助成する。30年度はどこが整備されるのか。

29年度から実施している高村保育園と民営化する花水台保育園で施設整備が行われる。また、小規模保育施設や分園の整備を公募する予定である。

衛生費の健康増進事業で、がん検診について新たな

00床が確保できるため、待機者数も減ると考えている。30年度、設置する場合には公募を行い、31年度、32年度で整備をする。

民間保育所施設整備支援事業では、民間保育所の施設整備などの経費の一部を助成する。30年度はどこが整備されるのか。

29年度から実施している高村保育園と民営化する花水台保育園で施設整備が行われる。また、小規模保育施設や分園の整備を公募する予定である。

衛生費の健康増進事業で、がん検診について新たな

な取り組みはあるか。

30年度は市内の指定医療機関で、胃がんの内視鏡検査と大腸がん検診が受けられるようにする。

ごみ収集運搬事業について、ごみの収集運搬には相当の人員費が掛かっている。収集車の乗車人数を3人から2人にするなど経費の削減ができないか。

乗車定員は交通安全と安全作業の実施を考慮し、大型車に3人、小型車に2人としている。職員数の減少などに合わせて効率的な車両配備や職員配置などを行っていきたい。

E.T.(外国人英語指導者)を9人から11人に増やすが、授業はどう変わるか。

A.E.T.が、小学校3、4年生と5、6年生を訪問する時間を増やす。外国語活動の時間の半分をA.E.T.が受け持つように考えている。

介助員派遣事業では、看護師資格を有する介助員を1人増員するが、どのような支援体制になるのか。

医療的ケアを必要とする児童は3人いる。4人体制でシフトを組み、各1人は介助員がいる状態をつくるよう努力していく。

各種スポーツ大会開催事業で30年度初めて実施する「ひらつかパラスポーツフェスタ」の内容を伺う。

ポッチャの競技大会やパラリンピック種目の体験会、活躍する選手の写真展示などを予定している。



平塚市聖苑

# 審議の結果

## 市長提出議案

○は賛成 ×は反対  
(各会派の正式名称はページ左下に記載しています)

議案番号	件名	結果	清	公	湘	自	共	A	B	C	D
第1号	平成29年度平塚市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	○
第2号	平成29年度平塚市競輪事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第3号	平成29年度平塚市国民健康保険事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第4号	平成29年度平塚市水産物地方卸売市場事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第5号	平成29年度平塚市介護保険事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第6号	平成29年度平塚市後期高齢者医療事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第7号	平成29年度平塚市下水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第8号	専決処分の承認について〔損害の賠償について〕	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第9号	平塚市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第10号	平塚市個人情報保護条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	×	×	×	○	○
第11号	平塚市附属機関設置条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	×	×	○	○
第12号	平塚市特別職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	×	×	○	○
第13号	平塚市一般職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	×	×	×	○	○
第14号	特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	×	×	○	○
第15号	平塚市職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	×
第16号	平塚市市税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第17号	平塚市手数料条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第18号	平塚市営住宅条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第19号	平塚市ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第20号	平塚市小児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第21号	平塚市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	×
第22号	平塚市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第23号	平塚市介護保険条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	×	○	○	×	○
第24号	平塚市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例及び平塚市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案番号	件名	結果	清	公	湘	自	共	A	B	C	D
第25号	平塚市都市公園条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第26号	平塚市建築基準条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第27号	平成29年度平塚市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	×	×	×	×	○
第28号	平成30年度平塚市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○
第29号	平成30年度平塚市競輪事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	×	○	○
第30号	平成30年度平塚市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	×
第31号	平成30年度平塚市水産物地方卸売市場事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第32号	平成30年度平塚市介護保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	○	×	○
第33号	平成30年度平塚市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第34号	平成30年度平塚市病院事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	○
第35号	平成30年度平塚市下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第36号	平塚市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第37号	平成29年度平塚市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第38号	農業委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第39号	人権擁護委員の推薦について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 請願

請願番号	件名	付託委員会	結果
平成29年 第7号	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める意見書を提出することを求める請願	環境厚生常任委員会	継続審査
平成29年 第8号	「介護労働者の労働環境改善及び処遇改善の実現」を求める意見書を提出することを求める請願	環境厚生常任委員会	継続審査

## 報告

報告番号	件名
第1号	専決処分の報告について

## お知らせ 会議録は5月下旬に公開

本会議など各種会議での質問や答弁などは、会議録にまとめて公開しています。3月定例会の会議録は5月下旬から公開します。市役所本館8階の議会図書室や5階の市政情報コーナー、各地区の公民館、各図書館をご覧ください。

### ●会議録検索システムのご利用を

閲覧には、市議会ホームページの会議録検索システムもご利用ください。キーワードや日程、発言者から検索できます。

## 会派と所属議員

### 清風クラブ(清)

佐藤貴子 数田俊樹 野崎審也 諸伏清児  
坂間正昭 須藤量久 片倉章博 黒部栄三

### 公明ひらつか(公)

伊東尚美 小笠原千恵美 秋澤雅久 鈴木晴男  
永田美典

### 湘南フォーラム(湘)

内堀祐一 小泉春雄 府川正明 山原栄一  
出村 光

### 平塚自民クラブ(自)

白井照人 金子修一 吉野和美

### 日本共産党平塚市議会議員団(共)

渡辺敏光 高山和義 松本敏子

### 無所属

A 柏木 徹 B 江口友子 C 端 文昭 D 府川 勝

## 市議会を傍聴しませんか

市議会の本会議や委員会は、どなたでも傍聴できます。会議の開催日に市役所本館8階にお越しください。本会議では、車いす席やお子様連れの方のための特別傍聴席も設けています。会議は午前10時に開会の予定です。

また、定例会本会議はケーブルテレビ(SCN)での生中継と当日夜の録画放送、インターネットでの生中継と録画中継の配信を行っています。

### ●本会議の傍聴に手話通訳者の派遣ができます

聴覚に障がいのある方を対象に、市議会の本会議の傍聴に手話通訳者の派遣ができます。傍聴希望日の3週間前までに、議会局へお問い合わせください。

## 5月臨時会の予定

5月15日(水) 本会議(常任委員会委員の選任など)

## 6月定例会の予定

6月5日(水) 本会議(提案説明など)

14日(水) 本会議(総括質問)

15日(金) 本会議(総括質問)

18日(月) 本会議(総括質問)

19日(火) 本会議(総括質問)

21日(木) 常任委員会(総務経済・都市建設)

22日(金) 常任委員会(環境厚生・教育民生)

28日(木) 本会議(表決など)

問い合わせ  
平塚市議会 議会局 ☎0463-21-8791